

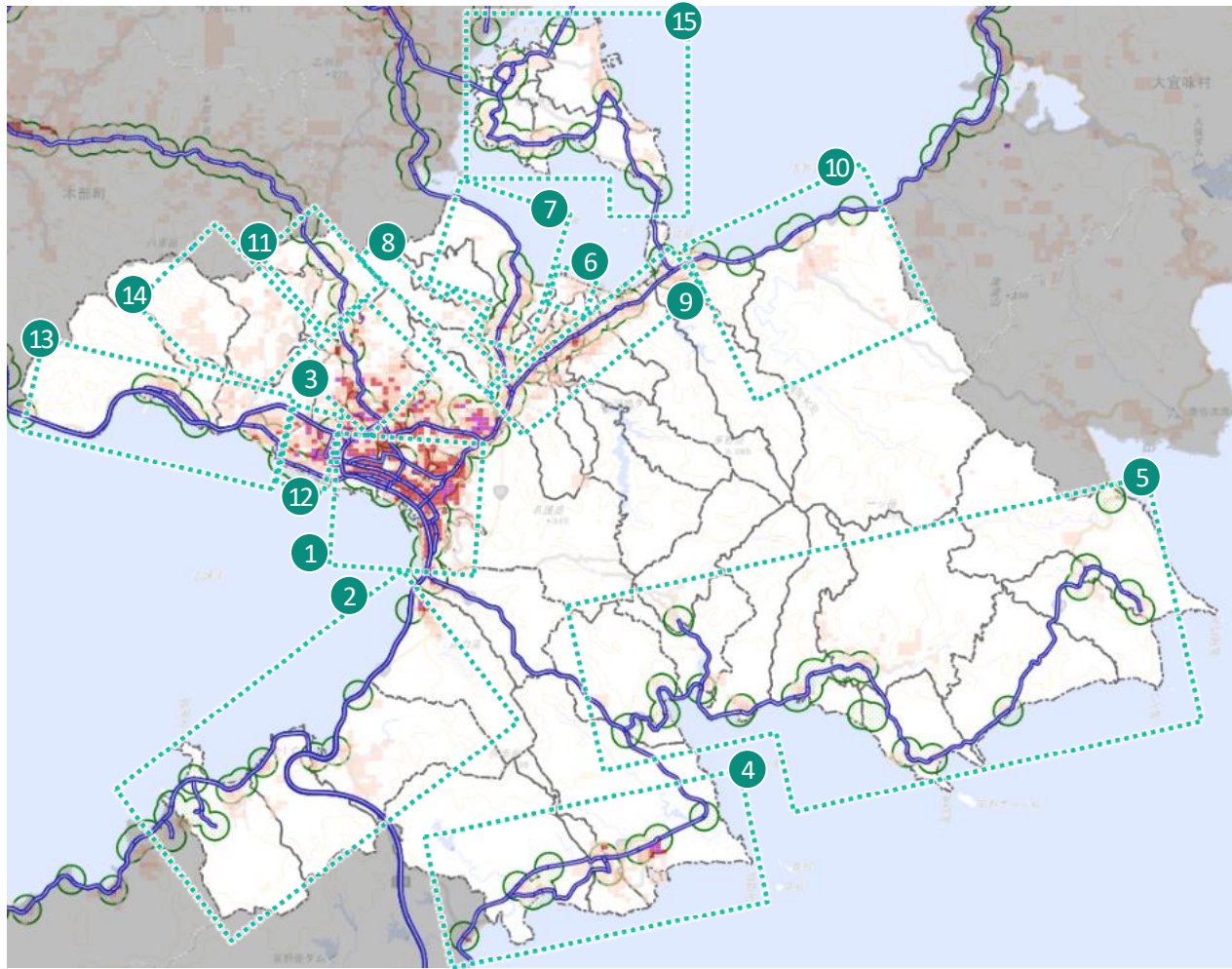
名護市の現状・今後の検討の方向性について

令和8年7月31日

名護市内の交通空白地の地域分類

国土交通省の「交通空白」解消本部では、R7年度末に全市町村対して、「交通空白」のリストアップ調査を依頼。本調査における交通空白の定義は、一般的に用いられるバス停から〇〇m以遠等ではなく**何らかの対応が必要なエリア**で、**名護市においては全市域を交通空白地と定め、課題や地域特性格別に15のエリアに整理した。**⇒**今後、地域ごとの空白解消のための取り組み方針の検討を進めていく**

名護市内の交通空白エリア



1	名護地区 (市街地)	世富慶、東江、城、港、大東、 大中、大西、大南、大北、宮里
2	名護地区 (数久田以南)	数久田、許田、幸喜、喜瀬
3	名護地区 (為又)	為又
4	久志地区 (久辺三区)	辺野古、豊原、久志
5	久志地区 (二見以北)	二見、大浦、大川、瀬嵩、汀間、三原、 安部、嘉陽、底仁屋、天仁屋
6	羽地地区 (仲尾)	仲尾
7	羽地地区 (我部祖河～呉我)	我部祖河、呉我
8	羽地地区 (古我知・内原)	古我知、内原
9	羽地地区 (伊差川～真喜屋)	伊差川、田井等、振慶名、山田、 親川、川上、仲尾次、真喜屋
10	羽地地区 (稲嶺以東)	稲嶺、源河
11	屋部地区 (中山)	中山
12	屋部地区 (宇茂佐)	宇茂佐
13	屋部地区 (屋部以西)	屋部・山入端・安和
14	屋部地区 (旭川・勝山)	旭川・勝山
15	屋我地地区	屋我、饒平名、我部、運天原、 済井出

市内交通空白地地域別の人口、面積、地域公共交通計画への「交通空白」地区位置づけ有無

No.	地区名		該当区名	人口 (人)	面積 (km ²)	現地域公共交通計画への「交通空白」地区位置づけ有無
1	名護地区	市街地	世富慶、東江、城、港、大東、大中、大西、大南、大北、宮里	30,200	21.3	あり
2		数久田以南	数久田、許田、幸喜、喜瀬	1,900	21.5	無
3		為又	為又	4,900	3	無
4	久志地区	久辺三区	辺野古、豊原、久志	2,600	21.7	無
5		二見以北	二見、大浦、大川、瀬嵩、汀間、三原、安部、嘉陽、底仁屋、天仁屋	1,400	54.7	無
6	羽地地区	仲尾	仲尾	100	0.5	無
7		我部祖河～呉我	我部祖河、呉我	1,400	5.2	無
8		古我知・内原	古我知、内原	600	2.8	無
9		伊差川～真喜屋	伊差川、田井等、振慶名、山田、親川、川上、仲尾次、真喜屋	6,400	24.6	無
10		稲嶺以東	稲嶺、源河	700	23.9	無
11	屋部地区	中山	中山	500	3.1	無
12		宇茂佐	宇茂佐	9,300	2.4	無
13		屋部以西	屋部・山入端・安和	3,500	10.1	無
14		旭川・勝山	旭川・勝山	400	7.5	無
15	屋我地区	－	屋我、饒平名、我部、運天原、済井出	1,200	7.8	無

市内の交通空白地地域の路線バス等運行状況

空間的に見ると、①市街地には全路線が乗り入れている一方で、②其他地区は運行路線が1～2程度の路線で地区をカバーしており、③一部地区には路線が運行していないエリアも存在している。現在の路線網が運行可能な現実的な限界であることを踏まえ、①市街地の有機的な結節機能を強化しつつ、②住民の生活ニーズ（通勤・通学・通院・買物）に資する運行を行いつつ、③路線が運行していない地区への移動の足の確保について検討を進める。

No.	地区名		20	65 66	67	70	76	77	111	117	120	YKB	なご丸		
			名護西線	本部半島線	辺士名線	備瀬線	瀬底線	名護東線	高速バス	高速バス	空港線 名護西	空港線	循環線	二見以北線	屋我地・ 屋我地線
1	名護地区	市街地	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2		数久田以南	●	—	—	—	—	—	●	●	●	●	—	—	—
3		為又	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—
4	久志地区	久辺三区	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—
5		二見以北	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
6	羽地地区	仲尾	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
7		我部祖河～呉我	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8		古我知・内原	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9		伊差川～真喜屋	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
10		稲嶺以東	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	屋部地区	中山	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—
12		宇茂佐	—	●	—	●	●	—	—	—	—	●	—	—	—
13		屋部以西	—	●	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
14		旭川・勝山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	屋我地地区		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●

路線別時間帯別運行本数・運行地域

バス路線					時間帯別運行本数（本）※																			運行地域																						
区分	系統番号	路線名	方面		計	4時台	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	1		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15					
						名護地区		久志地区		羽地地区					屋部地区					屋我地地区																										
						市街地	以南	数久田	為又	久辺三区	二見以北	仲尾	我部祖河	我部内原	古我知	真喜屋	伊差川	稲嶺以東	中山				宇茂佐	屋部以西	勝山	旭川																				
路線バス	20	名護西線	名護方面		5	-	-	-	-	2 (1)	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			那覇方面		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	65	本部半島線	渡久地廻り	名護バスターミナル発	13	-	-	1	1	2	-	1	1	-	1	1	2	-	1	1	1	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-		
			今帰仁廻り	名護バスターミナル発	14	-	-	2	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	1	1	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			今帰仁廻り	名護バスターミナル着	14	-	-	-	1	1	1	1	1	-	1	2	-	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	67	辺土名線	運天原方面		12	-	-	-	1	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	1	-	1	1	1	-	-	●	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			名護方面		12	-	-	-	1	1	1	1	1	1	-	1	-	2	1	1	-	1	1	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-		
	70	備瀬線	本部方面		3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	
			名護方面		3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	
	76	瀬底線	本部方面		2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	
			名護方面		2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	
	77	名護東線	名護方面		13	-	-	-	-	2 (1)	-	-	1	2	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	1	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			うるま方面		13	-	-	2	1	-	-	2	1	2	1	-	1	1	1	1	1	-	1	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	111	高速バス	本部方面		13	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	1	-	-	2	2	-	2	1	1	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			那覇方面		12	-	1	1	1	1	2	1	-	-	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	117	高速バス (美ら海直行)	本島北部方面		8	-	-	-	-	1	-	1	3	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
那覇方面			9	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	1	1	2	1	1	-	1	2	1	2	1	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
120	名護西空港線	名護方面		18	-	-	-	-	-	-	2	1	2	2	1	2	1	2	1	1	2	1	2	1	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		那覇方面		20	-	1	2	2	1	2	1	2	2	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
YKB	空港線	本島本部方面		11	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	1	1	1	-	-	1	1	1	1	1	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	
		那覇空港方面		11	1	1	-	1	1	1	-	1	-	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	
なご丸 (コミュニティバス)	循環線	右回り	名護バスターミナル発		8	-	-	-	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			名護バスターミナル着			-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		左回り	名護バスターミナル発			7	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			名護バスターミナル着				-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	二見以北線	天仁屋方面		4	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		名護方面			-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
羽地・屋我地線	運天原方面		4	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●		
	名護方面			-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

※＜名護方面（那覇から名護に向かう）＞名護バスターミナル着時刻を集計 ＜名護方面以外（名護から那覇に向かう）＞名護バスターミナル発時刻を集計

青ハッチ：＜循環線以外＞「名護高校前」、「名護商工高校前」を経由するもの　＜循環線＞「名護高校東」を経由するもの（8時台以前と16時台以降についてハッチング、（）記載のあるものは（）内の数値が經由する内数）

路線バスへ名護市からの公的資金投入額

路線バスについては減便や名護市コミュニティバス（なご丸）への移行により、市からの投入額が縮小傾向にある。
路線バスと名護市コミュニティバス（なご丸）の有機的な連携を図り、利用者増や収益増を目指しつつ、市全体の交通予算を最適化し、持続可能な移動網の構築を図っていく。

：R8.7現在休線

No.	公的資金投路線名	単位	R4	R5	R6	R7	備考
1	65・66 本部半島線	千円	19,869	19,366	14,456	14,782	・ R4からR5は横ばい。R5からR6は減便により運行費用が減少したことで約5百万円減少したが、R7は微増
2	67 辺土名線	千円	10,209	7,783	1,928	901	・ R4からR5は利用者数が増加し収益が増えたことで減少。R5からR6は減便により運行費用が減少したことで約6百万円減少したが、R7は利用者数が増加し収益が増えたことで更に減少
3	70 備瀬線	千円	6,837	6,697	4,796	4,816	・ R4からR5は横ばい。R5からR6は減便により運行費用が減少したことで約2百万円減少したが、R7は微増
4	72 屋我地線	千円	17,577	17,549	16,464	4,889	・ R4からR5は横ばい。R5からR6は減便により運行費用が減少したことで約百万円減少 ・ R7の期間中に休線となり、コミバスへ移行
5	77 名護東線	千円	—	—	—	3,397	・ 名護東線の減便に伴い、夜間運行バスを名護市、沖縄県、うるま市、金武町、宜野座村で費用負担して運行
6	78 名護東部線	千円	16,545	17,178	19,000	3,415	・ R4からR6にかけて増加傾向であったが、R7の期間中に休線となり、コミバスへ移行
	全体総額	千円	71,037	66,573	56,644	32,200	・ R4からR5は利用者数が増加した路線の収益が増えたことで約4百万円減少。R5からR6は減便により運行費用が減少したことで約10百万円減少 ・ R7では、屋我地線、名護東部線の休線や利用者の増加による収益増に伴い、更に減少

名護市コミュニティバス（なご丸）の運行経費

コミュニティバスの利用者は堅調に増加しているものの、**運行経費は年々増加傾向**にある。**登下校時間や通院、買物需要に応じた更なる改善や需要喚起、時間帯によるデマンド化等**を通じ、**利便性の向上と持続可能な運行体制の両立**に向けた検討を進め、住民の生活移動を支える**効率的かつ効果的な運行への転換**を図っていく。

No.	運行路線	単位	R5	R6	R7	R8※	備考
1	循環線	千円	22,747 (運行213日)	34,740	37,091 (昨対+2,351)	39,941 (昨対+2,850)	・ 経費の増加は、物価・人件費の上昇によるものと想定され、主要需要を維持しつつ、運行効率化（ルート最適化・ダイヤ改善）を含めて維持することを目指し、本協議会において議論する
2	二見以北線	千円	1,631 (運行38日)	21,309	26,551 (昨対+5,242)	28,056 (昨対+1,505)	・ 経費の増加は、物価・人件費の上昇によるものと想定され、需要の少ない便の減便、ルートの改善、デマンド化等、効率化も含めて維持することを目指し、本協議会において議論する
3	羽地・屋我地線	千円	—	6,167 (運行77日)	23,428	24,898 (昨対+1,470)	・ 物価・人件費の上昇による経費の増加も想定されることから、需要の少ない便の減便、ルートの改善、デマンド化等、効率化も含めて維持することを目指し、本協議会において議論する
	合計	千円	—	62,216	87,070	92,895 (昨対+5,825)	・ 全路線とも運行経費が年々増加傾向である ・ 今年度の地域公共交通計画の改定において、過年度実施したアンケート・ヒアリング調査、利用実績を基に、改善できるよう本協議会において議論する